



新年の挨拶

社会福祉法人 仁愛会

理事長 中村 稔

新年明けましておめでとうございます。入居者のご家族様、地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

2020年から始まった新型コロナウイルスによる感染が、いまだに治まっておりません。仁愛会では松原サナホーム、和泉サナホーム、新泉サナホームを運営しております。一昨年の秋までは職員の頑張りもあり、クラスターが発生することもなく過ごせていました。

しかしながら、オミクロン株に置き換わってからクラスターが発生してしまいました。入居者の皆様、家族の皆様には心配をお掛けしましたが無事に乗り切ることができました。まだまだ終焉はみえませんが、職員と協力し乗り越えていきたいと思います。

福祉業界だけに限りませんが、日本経済全体で優秀な人材の確保が問題になっています。仁愛会では、働いてもらう職員への環境整備を見直し、職員の健康増進に力を入れて行きます。具体的には育児、介護休業の対象者の拡大、定年退職後の継続雇用制度の改善等により、職員の生活設計の充実を目指していきます。健康な職員による介護により入居者の皆様の生活を援助させていただきたいと考えています。

終わりに皆様方のご健康とご多幸をご祈願申し上げ挨拶とさせていただきます。





松原サナホーム

施設長 齋藤 裕

新年明けましておめでとうございませす！

世間では制限のない生活が後押しされておりますが、新型コロナウイルスの感染状況は、すさまじい状態になっていきます。大部分の人が陽性届出の義務がなくなっている状態の為、報道で発表される数字よりも、実際の感染者はかなり多いことが予想されます。松原サナホームにおいても、12月中旬より、2階にてクラスターとなってしまい、入居者をはじめ、ご家族の皆様、地域の皆様、関係者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけして、本当に申し訳ありませんでした。

12月16日に、入居者2名、職員2名の感染者が発覚し、以降入居者も職員も感染者が増えていく中で、他法人への応援派遣依頼を行い、松原村、東京都、東京都社会福祉協議会様などにご調整頂きました。おかげ様で、秋川ブロックの

多くの施設より、検査キットをお借りしたり、感染フロアや非感染フロアへ応援に来て頂きました。皆様、年末年始を迎え、自施設の職員体制も決して十分とは言えない中、助けて下さり本当に嬉しくて涙が出る思いでした。

法人内の和泉と新泉とでクラスターとなった際には、介護職員1名ではありましたが、応援派遣も行い、少しずつ法人内のサポート体制も整いつつあります。

お年寄りの皆様を預かる身として、例えコロナが感染症法上5類となっても、まだまだ感染予防に努めていく必要はあります。実際にクラスター中には、残念ながら数名の方は重篤な状態となりました。しかし、入居者の皆様の当たり前前の生活を守ることも大切な使命の為、今までの感染対策の経験を踏まえた上で、少しでも制限の少ない生活を送って頂く予定です。具体的には、従来に比べて、極力対面会を実施すること、様々なレクリエーション等を実施できること、日常

での移動制限等を少なくすることなどで。夏には地元の小沢囃子連の方が、正面玄関にて、お囃子を披露して下さいました。11月、12月と、隣りのおもちや美術館様が、ご厚意で休館日に入居者を招待頂き、感染リスクのない中で楽しませて頂きました。私達だけでは限界がある中、地域の皆様のあたたかいご配慮に、心より感謝致します。

今秋より、職員が元気に働けることを目指して、仁愛会全体でオンライン健康管理システムを導入致しました。コロナ禍で増えた腰痛対策としてパーソナルトレーナーを招き、個別で体操の指導もして頂きました。自分たちの健康を維持しながら、少しでも入居者、ご家族、関係者の皆様の力になれたらと思っております。

皆様方にとって、少しでも良い一年になることをお祈り申し上げます。



行事紹介

敬老会 (九月)



祝 皆さんおめでとございます!!

焼きも会 (十月)



焼き芋美味しい~



お誕生日祝い (毎月)



外出クラブ (十月)



天気が良かったので、ちよっと外までドライブへ

おかってクラブ (十一月)



美味しいケーキが出来上がったよ

上手なママさん





クリスマス会  
楽しかった～



クリスマス会 (十二月)

また元大工さんの方は  
「俺も作れるよ」と、  
おもちゃの仕組みを  
考えていました。

で懐かしい」と。  
北海道出身の方は「田舎もこんな感じ  
で懐かしい」と。



館内に入った瞬間  
から木のいい香りに  
歓声があがります。

目が不自由な方は木の野菜などを触っ  
て「よくできているね」と感心。



先日お隣のおもちゃ  
美術館のご厚意で、  
貸し切りの見学を  
させて頂きました。

おもちゃ美術館へのお散歩



滑り台に2回もチャレンジした元気な  
方もおり、きっと最高齢滑り台に違いあ  
りません。

なかなか外出の機会が  
少ない中とても楽しい  
思い出になりました。  
おもちゃ美術館の皆  
様、本当にありがとう  
ございました。





井坂エミ 様



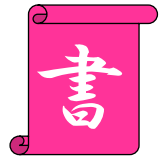
松川宣彦 様



道端捨秋 様



志村悦子 様



青笹慎子 様



羽賀郁夫 様



麩沢春代 様



平塚八重子 様



田中徳子 様



上野照子 様



伊藤政江 様

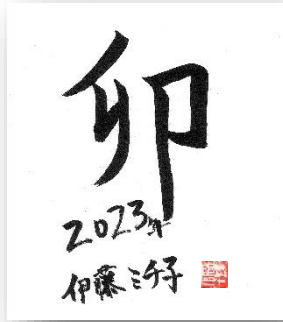


伊藤ミチ子 様

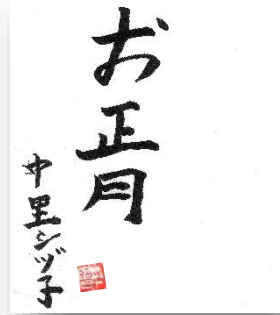




麩沢春代 様



伊藤ミチ子 様



中里シヅ子 様



宮崎みつ子 様



伊藤いつ 様



渡辺美奈子 様



栗林成介 様



三上房子 様



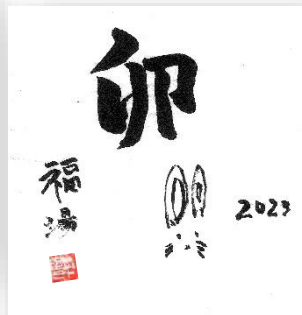
山口洋子 様



小林美智子 様



青笹慎子 様



福場康二 様



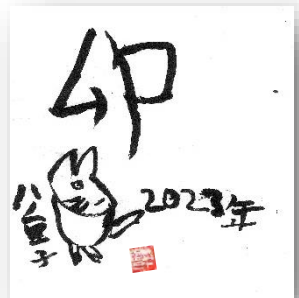
川村英子 様



井坂エミ 様



上野照子 様



平塚八重子 様

# 職員紹介

## 《介護職員紹介インタビュー》

- ① 入職のきっかけは？
- ② サナホームで仕事をしていてよかったこと、嬉しかったことは？
- ③ 逆に難しいところは？
- ④ 好きな業務は何？それはどうして？
- ⑤ 普段心がけていることは？
- ⑥ サナホームのいいところは？
- ⑦ 今後の抱負、目標は？
- ⑧ 10年後の自分を想像してどうなっている？どうなっていたい？
- ⑨ 好きな有名人は？その人のどこがいい？
- ⑩ 気分転換の方法は？
- ⑪ 旅行に行きたいところは？



生活支援課副主任  
木住野 澄江

- ① 知人の紹介
- ② ご利用者様の笑顔が見られた時
- ③ ご利用者様の気持ちを分かっ  
あげられなかった時

④ 特にありません

⑤ ご利用者様の日々の様子を観察する事  
食べる量が少ないご利用者がどうすれ  
ばおいしくたくさん食べて頂けるか

⑥ 職員がやさしい

いつも助けてもらっています

⑦ とにかく体力をつけて痩せたい

⑧ サナホームに入居しているかも？

しれないが、元気で仕事が出来て

いたらいいなあ

⑨ 甲斐よしひろ

中学1年の時にラジオで歌声

(ハスキーボイス)を聴いてから

なので、曲・声・顔、全てが素敵です

⑩ 甲斐さんのコンサート

買い物・友達との食事

⑪ 沖縄



健康推進課 看護師  
シンデイ・  
エルサアユアンダリ

① サナホームの風景が綺麗で、仕事へ通  
勤の時の送迎もあり、自国に帰る許可  
ももらえるから

② スタッフが優しい

③ 外国人だからということ信用してく  
れないご利用者様に対応することが難  
しいです

④ 採血を取るのが好きです(ナースの業  
務ですから)

ご利用者様を受診に連れて行くのが好  
きです(日本語の勉強になります)

⑤ スタッフ間でご利用者様の状態を情報  
交換することです

⑥ 外国人にとって働きやすいと思います

⑦ 国家試験に合格すること  
それで日本で息子と一緒に住めるよう  
になります

⑧ インドネシアで何件か家を建ててその家を貸し出したり、自分のお店も作り

たいと思います

⑨ 居ないです

⑩ ホテルに泊まりに行ったり、旅行をしたり、コンサートを観に行ったり、美味しいご飯を食べに行ったり

することが

ストレス発散

になります

す



⑪ 世界中の色々な国に旅行へ行きたいその国の文化や言葉などを学びたいです



### まんまる工房

ご利用者の誕生日月に、名前のキーホルダーをご厚意で作って下さっている「まんまる工房」の野澤さんです。



「まんまる工房」での野澤さん

榎原村に引っ越して来られた方で、いつも笑顔で挨拶して下さいさる優しい方で

手先が器用

で木を材料に色々な物を作っていて工房にはたくさん機械が並んでいます。

キーホルダーはもちろん、こんな物を作って欲しいと注文があれば販売もされているそうです。数年前に介護の仕事を目にする機会があり、入居されている方達に自分も何か出来ないかと思いいサナホ

ームに声を掛けて下さいました。それ以降、数年に渡って毎月キーホルダーを作

って下さっています。野澤さんは「この

キーホルダーを作るのが一番楽しい」と

おっしゃってくれています。施設のご利用者様も「このキーホルダーがたくさん

もらえる様に元気でいなきゃね」とおっしゃっています。

いつも作って

下さりありがとうございます。



### ★何でも相談室!★

松原サナホームでは、地域貢献の一環として生活相談員をメンバーに、何でも相談室を運営しております。介護のことに限らず、生活の中で大変なことがありましたら、お気軽にお電話ください。

(電話 042-598-1101)

